

コミュニケーションキャンプ **考え、工夫し、乗り越えるグループアクティビティ!**

同じ仲間と全3回、4泊7日にわたり、自然の中で野外活動と宿泊活動を体験し、生活習慣の定着を図るとともに、協調性、主体性、規範意識、思考力・判断力を養います。また、「計画→実行→評価→改善」サイクルによるグループ活動を通して合意形成のスキルを身に付け、コミュニケーション能力を育みます。



プログラム	8月19日(土)	9:30 参加者受付	9:45 オリエンテーション 目標確認 日程説明	10:00 きずなの森 プログラム	11:35 昼食 (館内食)	12:15 グループ活動① 篠栗町食材買い出し 野外夕食調理	19:35 入浴	20:30 グループ活動② ・段ボール泊準備 ・今日の振り返り ・明日の活動確認 ・目標決め	22:30 消灯就寝
	8月20日(日)	6:30 起床	7:00 朝食・弁当 調理	8:00 グループ活動③ 篠栗町グループ別研修	13:30 グループ活動④ ・二日間の振り返り ・次の計画と目標決め	14:30 解散			

【きずなの森プログラム】
アイランド、スパイダーネット、バランスウォークなどを行いました。裏山での活動です。



【食材買い出し・野外調理】
買物体験では、買物リストを見ながら、慎重に買い物をしていました。



【朝食・弁当調理】
ベーコンエッグとウインナーを焼きました。お米も前よりもおいしく炊けました。



【段ボールテント泊】
夜は防災の学習と体験で、段ボールのテントを作ってみなで寝ました。みんな個性豊かなものが出来上がっていました。



【篠栗町グループ別研修】
話し合いをして、グループが進むコースを決めてから出発しました。途中でクイズをし、篠栗町の銘菓を買いました。



参加者の声

- お互い協力して、キャンプができた。一人一人が動いて、テキパキとメリハリをつけて、行動できた。
- 電車やお土産、段ボール泊は楽しかった。
- ボランティアの人と一緒にいれて楽しかった。
- 前よりも楽しかったし、いろいろな人と友達になれた。
- 歩くのが大変だったけど、ご飯がおいしかった。
- 友達がすぐできて、いろいろなことをみんな協力して充実していた。

社教センターHP

